

標準物質生産者の認定範囲分類

JAB RR205:20126

第~~2~~3版：20126年412月20日
第1版：2011年8月10日

公益財団法人 日本適合性認定協会

標準物質生産者の認定範囲分類

1. 適用範囲

この文書は、公益財団法人日本適合性認定協会（以下、本協会という）の標準物質生産者認定制度に適用する認定範囲分類を定めた文書で、標準物質生産者が本協会に申請するに当たり、また、本協会が申請受理・審査・登録するに当たり適用するものである。

2. 認定範囲分類

認定範囲分類を次頁以降に示す。

備考1 本認定範囲分類に該当しない場合、随時、ご相談下さい。

備考2 本認定範囲分類の概要

標準物質を分類するために、ILAC-G12:2000 附属書Bを元に以下のカテゴリーを採用した。

カテゴリーA：化学標準物質

高純度物質又は組成標準物質のどちらかである標準物質。天然又は分析種（例、残留物分析のための殺虫剤が入った動物性脂肪）が添加されたもので、一つ以上の化学特性値又は物理化学特性値に関して特性値決定が行われたもの。

カテゴリーB：生物及び臨床検査用標準物質

カテゴリーAに類似。ただし、一つ以上の生物学的特性値又は臨床特性値に関して特性値決定がなされているもの。

カテゴリーC：物理標準物質

一つ以上の物理的特性値に関して特性値決定がなされている物質。

カテゴリーD：工学用標準物質

一以上の工学特性値（例、硬さ、引張強さ、表面特性など）に関して特性値決定がなされている物質。

カテゴリーE：その他の標準物質

No	J A B 分類コード	カテゴリー	クラス					
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
1	A	化学標準物質	金属					
2	A1		鉄鋼					
3	A1.1		鋼					
4	A1.1.1				炭素鋼			
5	A1.1.1.1				低合金鋼			
6	A1.1.1.2				高合金鋼			
7	A1.1.1.3				鋳鋼			
8	A1.1.1.4				特殊鋼			
9	A1.1.1.5				鋳鉄			
10	A1.1.2				白鉄			
11	A1.1.2.1				ダクタイル鋳鉄			
12	A1.1.2.2				金属の中のガス			
13	A1.1.3				非鉄			
14	A1.2				アルミニウム及びアルミニウム合金			
15	A1.2.1				銅及び銅合金			
16	A1.2.2				鉛及び鉛合金			
17	A1.2.3				錫及び錫合金			
18	A1.2.4				チタニウム及びチタニウム合金			
19	A1.2.5				ジルコニウム及びジルコニウム合金			
20	A1.2.6				金属の中のガス			
21	A1.2.7				特殊合金			
22	A1.3				耐火性金属及び合金			
23	A1.4				希土類金属			
24	A1.5				高純度金属			
25	A1.6				固体			
26	A1.6.1				スペクトル分析用化学物質			
27	A1.6.2				スペクトル分析用溶液			
28	A1.6.3				無機標準物質			
29	A2				鉱石及び鉱物			
30	A2.1				セメント、粘土及び関連製品			
31	A2.2				セラミック、ガラス及び耐火性の酸化物			
32	A2.3				炭化物、酸化物及び窒化物			
33	A2.3.1				ガラス			
34	A2.3.2							

No	J A B分類コード	カテゴリ	クラス					
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
55	A2.4	(化学標準物質)		農薬と肥料				
56	A2.5			固形燃料				
57	A2.5.1				石炭及びコークス			
58	A2.5.1.1				灰分			
59	A2.5.1.2				主成分			
40	A2.5.1.3				微量元素			
41	A2.6			純化学品				
42	A2.6.1				化学量論的標準			
43	A2.6.1.1				一次標準			
44	A2.6.1.2				二次標準			
45	A2.6.1.3				実用標準			
46	A2.6.2				クロマトグラフィー標準			
47	A2.6.3				医薬品原料			
48	A2.6.4				化粧品原料			
49	A2.7			安定同位体				
50	A3			有機標準物質				
51	A3.1			純粋な有機化合物				
52	A3.1.1				元素分析のための化合物			
53	A3.1.2				分子量測定のための化合物			
54	A3.1.3				クロマトグラフィー標準			
55	A3.1.4				違法及び規制医薬品並びにそれらの代謝物質 - (注: A8 法医学用標準物質も参照)			
56	A3.1.4.1				デルタ-9-THC及び他のカンナビノイド			
57	A3.1.4.2				アンフェタミン			
58	A3.1.4.3				メチルアンフェタミン			
59	A3.1.4.4				3,4-メチルジキシアメタミン			
60	A3.1.4.5				3,4-メチルジキシン・メチルアエタミン			
61	A3.1.4.6				3,4-メチルジキシン・メチルアエタミン			
62	A3.1.4.7				ジアセチルモルフィン			
63	A3.1.4.8				モルヒネ			
64	A3.1.4.9				コカイン			
65	A3.1.4.10				LSD及び異性体			
66	A3.1.5				治療用薬物			
67	A3.1.6				獣医用薬物			

No	J A B分類コード	カテゴリー	クラス				
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
68	A3.1.7	(化学標準物質)			ステロイド		
69	A3.1.8				殺虫剤、除草剤、殺ダニ剤など		
70	A3.1.9				上記のいずれかの代謝物質		
71	A3.1.10				優先規制汚染物質		
72	A3.1.10.1					PCBs、PAHs等	
73	A3.1.11				フアイネケミカル		
74	A3.1.12				医薬品原料		
75	A3.1.13				化粧品原料		
76	A3.1.14				同位体標識化合物		
77	A3.2			農業用資材、肥料			
78	A3.3		食品及び飼料				
79	A3.3.1			栄養成分			
80	A3.3.1.1			一般成分			
81	A3.3.1.1.1					水分	
82	A3.3.1.1.2					たんぱく質	
83	A3.3.1.1.3					脂質	
84	A3.3.1.1.4					炭水化物	
85	A3.3.1.1.5					灰分	
86	A3.3.1.2						
87	A3.3.1.3					食物繊維	
88	A3.3.1.4					ミネラル	
89	A3.3.1.5					ピタミン	
90	A3.3.1.6					アミノ酸	
91	A3.3.1.7					脂肪酸	
92	A3.3.1.8					コレステロール	
93	A3.3.1.9					有機酸	
94	A3.3.2					糖	
95	A3.3.2.1					食品添加物	
96	A3.3.2.2					酸化防止剤	
97	A3.3.3					乳化剤	
98	A3.3.4					汚染物質 (金属、無機化合物)	
99	A3.3.4.1					汚染物質 (有機化合物)	
100	A3.3.4.2					残留農薬	
101	A3.3.5					残留動物用医薬品	
						天然毒素	

No	J A B 分類コード	カテゴリー	クラス				
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
102	A3.3.5.1	(化学標準物質)				動物起源	
103	A3.3.5.1.1						貝毒
104	A3.3.5.2					植物起源	
105	A3.3.5.3					その他の生物起源	
106	A3.3.5.3.1						マイコトキシン
107	A3.3.6					調理生成物	
108	A3.3.7					遺伝子組換え食品	
109	A3.3.8					特定原材料 (アレルゲン)	
110	A3.3.9					健康補助食品 (サプリメント) 成分	
111	A3.3.10					放射能	
112	A3.3.11					その他	
113	A3.4					プラスチック及びゴム	
114	A3.4.1					硬さ	
115	A3.4.2					天然ゴム含有量	
116	A3.4.3					識別	
117	A3.4.3.1					共重合体	
118	A3.4.3.2					可塑剤	
119	A3.4.3.3					加硫化剤	
120	A3.4.3.4					発泡剤	
121	A3.4.3.5					酸化防止剤	
122	A3.4.3.6					フイラー	
123	A3.4.3.7					難燃剤	
124	A3.4.3.8					重金属	
125	A3.5					石油製品	
126	A3.5.1					燃料及び潤滑剤	
127	A3.5.1.1					鉛	
128	A3.5.1.2					バナジウム	
129	A3.5.1.3					ニッケル	
130	A3.5.2					変圧器油	
131	A3.5.2.1					湿気	
132	A3.5.2.2					PCBs	
133	A3.5.3					熱交換液	
134	A3.5.3.1					湿気	
135	A3.5.3.2					PCBs	

No	J A B分類コード	カテゴリー	クラス					
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
136	A3.6	(化学標準物質)		植物油及び脂肪				
137	A3.6.1				脂肪酸組成			
138	A3.6.2				トリグリセリド配合			
139	A4		環境標準物質					
140	A4.1			土壌及びスラッジ				
141	A4.1.1				土壌		微量元素	
142	A4.1.1.1						ミネラル成分	
143	A4.1.1.2						微量元素	
144	A4.1.1.3						微量元素	
145	A4.1.1.4						TCCLP溶出物	
146	A4.1.2				底質			
147	A4.1.2.1						微量元素	
148	A4.1.2.2						ミネラル成分	
149	A4.1.2.3						微量元素	
150	A4.1.2.4						TCCLP溶出物	
151	A4.1.3				スラッジ			
152	A4.1.3.1						微量元素	
153	A4.1.3.2						ミネラル成分	
154	A4.1.3.3						微量元素	
155	A4.1.3.4						TCCLP溶出物	
156	A4.2			灰				
157	A4.2.1				石炭及びコークスからの集塵灰			
158	A4.2.1.1						多量元素	
159	A4.2.1.2						微量元素	
160	A4.2.1.3						有機汚染物質	
161	A4.2.1.4						他の分析成分	
162	A4.2.2				焼却炉灰			
163	A4.2.2.1						多量元素	
164	A4.2.2.2						微量元素	
165	A4.2.2.3						有機汚染物質	
166	A4.2.2.4						他の分析成分	
167	A4.3			水				
168	A4.3.1				飲料水			
169	A4.3.1.1						一般項目	

No	J A B分類コード	カテゴリー	クラス				
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
170	A4.3.1.2	(化学標準物質)				微量元素	
171	A4.3.1.3					有機汚染物質	
172	A4.3.1.4					他の分析成分	
173	A4.3.2				淡水		
174	A4.3.2.1				多量元素		
175	A4.3.2.2				微量元素		
176	A4.3.2.3				有機汚染物質		
177	A4.3.2.4				他の分析成分		
178	A4.3.3			海水			
179	A4.3.3.1				多量元素		
180	A4.3.3.2				微量元素		
181	A4.3.3.3				有機汚染物質		
182	A4.3.3.4				他の分析成分		
183	A4.3.4			産業排水			
184	A4.3.4.1				一般項目		
185	A4.3.4.2				微量元素		
186	A4.3.4.3				有機汚染物質		
187	A4.3.4.4				他の分析成分		
188	A4.3.5			処理済み下水			
189	A4.3.5.1				一般項目		
190	A4.3.5.2				微量元素		
191	A4.3.5.3				有機汚染物質		
192	A4.3.5.4				他の分析成分		
193	A4.4		植物物質				
194	A4.4.1				微量元素		
195	A4.4.2				ミネラル成分		
196	A4.5		海洋				
197	A4.5.1			魚			
198	A4.5.1.1				微量元素		
199	A4.5.2			軟体動物			
200	A4.5.2.1				ミネラル成分		
201	A4.5.3			プランクトン			
202	A4.5.3.1				有機物		
203	A4.6		BOD 参照化合物				

№	J A B 分類コード	カテゴリー	クラス					
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
204	A4.7	(化学標準物質)		その他生体物質				
205	A4.7.1				毛髪			
206	A5		健康と産業衛生					
207	A5.1			臨床検査用物質				
208	A5.2			エタノール溶液				
209	A5.3			尿中の有毒物質				
210	A5.3.1					有毒金属		
211	A5.3.2					フッ化物		
212	A5.3.3					水銀		
213	A5.4				尿中の乱用薬剤			
214	A5.5			毛髪中の乱用薬剤				
215	A5.6			濾過材上の捕集物				
216	A5.7			未使用フィルム中の微量元素				
217	A5.8			塗料中の鉛(粉体及びシート状)				
218	A5.9			吸入性シリカ				
219	A6		エンジン摩耗物質					
220	A6.1			有機金属化合物				
221	A6.2			油の中の摩耗金属				
222	A7		標準ガス					
223	A7.1			純ガス				
224	A7.2			混合ガス				
225	A7.3			微量揮発性有機化合物				
226	A8		法医学用標準物質					
227	A8.1			エタノール標準物質				
228	A8.1.1			エタノール				
229	A8.1.2			エタノール 0.050、0.150、0.250 g/100mL を含んだ水溶液				
230	A8.2			薬物(個別に名前のある)及び代謝物質 [注: 代謝物質はグルクロニドを含む]				
231	A8.2.1			ヒト全血及び尿中の薬物及び代謝物質 [注: A3.1 純粋な有機化合物も参照]				
232	A8.3			ガラス				
233	A8.3.1			瓶				
234	A8.3.2			窓				
235	A8.3.3			自動車				
236	A8.3.4			メガネ				

No	J A B 分類コード	カテゴリー	クラス				
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
237	A8.4	(化学標準物質)	塗料				
238	A8.4.1		自動車用				
239	A8.4.2		建築用				
240	A8.5		反応促進剤				
241	A8.5.1		可燃性液体及びその残り				
242	A8.6		火薬類及び点火装置				
243	A8.7		射撃残さ				
244	A8.8		有害物質				
245	A8.8.1		群衆制御用物質 (催涙ガスなど)				
246	A8.8.1.1		カプサイシン				
247	A8.8.1.2		o-クロロベンゼン [※] / アロニトリル (CS)				
248	A8.8.1.3		クロロセトフェノン (CN)				
249	A8.9		文書検査				
250	A9		イオン活動度				
251	A9.1	pH 標準					
252	A9.2	イオン選択電極校正液					
253	A9.3	伝導率標準					
254	A9.4	緩衝液					
255	B	生物及び臨床検査用標準物質					
256	B1	一般医薬品					
257	B1.1	ヒト血清材料 (粉体及び液体)					
258	B2	臨床化学					
259	B2.1	タンパク					
260	B2.2	アポリポタンパク 脂質及びビリポタン パク					
261	B2.3	酵素					
262	B2.4	ホルモン					
263	B2.5	電解質及び微量元素					

№	J A B分類コード	カテゴリ	クラス				
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
264	B2.5.1	カテゴリー (生物及び臨床検査用標準物質)			鉛及びカドミウム		
—	B2.6			糖質			
—	B2.7			非タンパク性窒素化合物			
—	B2.8			腫瘍マーカー			
265	B3		組織病理学				
266	B4		血液学及び細胞				
267	B4.1			血清			
—	B4.1			血算			
—	B4.2			血液像			
268	B5		免疫血液学				
269	B6		免疫学				
270	B7		寄生虫学				
271	B8		細菌学及び真菌学				
272	B8.1			標準菌株			
273	B8.2			抗生物質			
274	B9		ウイルス学				
—	B10			尿化学			
—	B10.1			尿中成分			
—	B10.2			沈査			
275	B40B11		他の生物学的及び臨床検査用標準物質				
276	B41B12		法医学用標準物質				
277	B41.1B12.1			既知の連続的遺伝子配列をもつ精製DNA			
278	B41.2B12.2			ヒト、霊長類及び動物血液			
279	B41.3B12.3			獣毛			
280	B41.4B12.4			繊維 [注：C7.1からC7.3も参照]			
281	C	物理標準物質					
282	C1		光学特性を有する標準物質				
283	C1.1			旋光性			

No	J A B分類コード	カテゴリ	クラス					
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
284	C1.2	(物理標準物質)		屈折率				
285	C1.3			スペクトル吸収				
286	C1.3.1				可視			
287	C1.3.2				紫外線			
288	C1.3.3				赤外線			
289	C1.4			正反射				
290	C1.5			色				
291	C1.5.1				白い標準物質 (乳白ガラス)			
292	C1.5.2				セラミックタイル			
293	C2			電気及び磁気特性を有する標準物質				
294	C2.1			絶縁耐力				
295	C2.2			抵抗率				
296	C2.3			磁化率				
297	C3			周波数測定のための標準物質				
298	C4			放射能に関する標準物質				
299	C4.1			線量測定				
300	C4.2			放射性医薬品				
301	C4.3			標識化合物				
302	C4.4			天然母材				
303	C4.5			炭素14年代測定				
304	C5			熱力学的特性に関する標準物質				
305	C5.1			熱量測定				
306	C5.2			熱伝導率				
307	C5.2.1				金属			
308	C5.2.2				パイレックスガラス			
309	C5.2.3				樹脂で接着された繊維板			
310	C5.3			蒸気圧				
311	C5.4			熱膨張				
312	C5.5			熱抵抗				
313	C5.6			ITS-90温度固定点				
314	C5.7			キューリー点				
315	C5.8			沸点				
316	C5.9			融点				
317	C5.10			熱分析標準				

No	J A B分類コード	カテゴリ	クラス					
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
			物理化学的特性のための標準物質					
318	C6	(物理標準物質)	密度					
319	C6.1		粘性					
320	C6.2		界面張力					
321	C6.3		分子量					
322	C6.4		繊維識別のための標準物質					
323	C7		天然繊維					
324	C7.1				獣毛			
325	C7.1.1				植物繊維			
326	C7.1.2							
327	C7.2		合成繊維					
328	C7.2.1				有機ポリマー			
329	C7.2.2				無機			
330	C7.3		アスベスト繊維					
331	C7.3.1				粗繊維			
332	C7.3.2		その他の特性に関する標準物質		繊維本数を数えるために台上に固定された試料			
333	C8		剪断試験用粉体					
334	C8.1		X線回折のための鉱物					
335	C8.2							
336	D	工学用標準物質						
337	D1		表面仕上げ					
338	D1.1		表面の粗さ					
339	D1.2		腐食					
340	D1.3		微小硬さ					
341	D1.4		磨損					
342	D1.5		膜及び表面の特性					
343	D1.5.1				呼び厚さ			
344	D1.5.1.1					蛍光X線		
345	D1.5.1.2					B粒子後方散乱		
346	D1.5.1.3					イオンビームスパッタリング		
347	D2		サイジング					
348	D2.1		粒径					
349	D2.1.1				微粒子材料			
350	D2.1.2				ラテックス懸濁液			
351	D2.2		表面積					

No	J A B分類コード	カテゴリ	クラス					
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
352	D3	(工学用標準物質)	非破壊試験					
353	D3.1			染色浸透材試験ブロック				
354	D3.2			渦電流のための人工的欠陥				
355	D3.3			磁性粒子の検査				
356	D4		硬さ					
357	D4.1			ロックウェル硬さ				
358	D4.2			アイゾット硬さ				
359	D5		衝撃靱性					
360	D5.1			シャルピー-V字形切込み試験ブロック				
361	D6		引張強さ					
362	D7		弾性					
363	D8		クリーブ					
364	D9		燃焼調査					
365	D9.1			表面燃焼性				
366	D9.2			煙密度				
367	E	その他の標準物質						
368	E1		(サブカテゴリは、必要に応じて作成)					

- 附則 1. 本文書の改定に当たり、別に標準物質生産者技術委員会の指示がない限り、パブリックコメントは募集しない。
 2. 本文書の改定時の予告期間は、別に標準物質生産者技術委員会の指示がない限り、最短3日間とする。

改 定 履 歴 (公開文書用)

版 番号	改 定 内 容 概 略	発行日	文書責任者	承認者
1	新規発行	2011年08 月10日	標準物質生産 者プログラム マネジャー	第1回標準物 質生産者技術 委員会
2	附則の追記（本文書の改定に当たり、標準物質 生産者技術委員会にその都度付議するパブリ ックコメント募集の要否及び予告期間につい て、附則に予め規定することによって、委員会 審議を省略する。）	2012年04 年20日	標準物質生産 者プログラム マネジャー	第5回標準物 質生産者技術 委員会
3	<u>B 生物及び臨床検査用標準物質</u> <u>(1)B2.2の名称を「アポリポタンパク」から「脂</u> <u>質及びリポタンパク」に変更する。</u> <u>(2)B2.5の名称を「微量元素」から「電解質及</u> <u>び微量元素」に変更する。</u> <u>(3)B2.5.1(鉛及びカドミウム)を削除する。</u> <u>(4)B2.6(糖質)を追加する。</u> <u>(5)B2.7(非タンパク性窒素化合物)を追加する。</u> <u>(6)B2.8(腫瘍マーカー)を追加する。</u> <u>(7)B4.1(血清)をB4.1(血算)ぶ変更する。</u> <u>(8)B4.2(血液像)を追加する。</u> <u>(9)B10(尿化学)、B10.1(尿中成分)及びB10.2(沈</u> <u>査)を追加する。</u> <u>(10)従来のB10以降のJAB分類コードの番号を</u> <u>繰り下げる。</u>	2016年12 年20日	標準物質生産 者プログラム マネジャー	第16回標準 物質生産者技 術委員会

公益財団法人日本適合性認定協会

〒141-0022 東京都品川区東五反田 1 丁目 22-1

五反田 AN ビル 3F

Tel.03-3442-1217 Fax.03-5475-2780

本協会に無断で記載内容を引用、転載及び複製することを固くお断りいたします。